

TEMAIRAZU

2022年6月期(第19期) 第2四半期決算説明資料

目次

2022年6月期 第2四半期決算ハイライト 2ページ

2022年6月期 事業報告と今後の事業展開 10 ページ

1 決算ハイライト

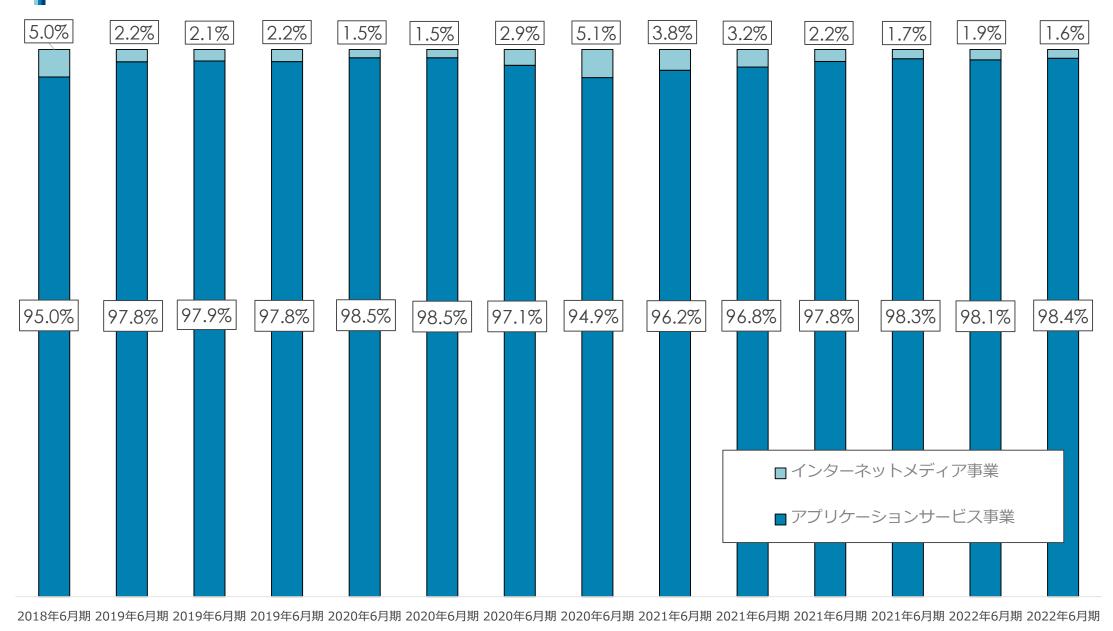
- 1 2022年6月期 第2四半期決算ハイライト
 - 1 決算概要

売上高:前期比 4.0%減	営業利益:前期比6.1%減
----------------------	---------------

	2022年6月期 第 実 績	第2四半期 売上高 利益率	前年同期 実 績	前年同期比增減額	前年同期比增減率
売上高	803,767 千円	_	837,483 千円	△33,716 千円	△4.0%
営業利益	568,108 千円	70.7%	604,862 千円	△36,754 千円	△6.1%
経常利益	572,504 千円	71.2%	605,261 千円	△32,756 千円	△5.4%
当期純利益	382,079 千円	47.5%	402,625 千円	△ 20,545 千円	△5.1%
1株当たり 当期純利益	58円97銭	_	62円15銭	_	_

2022年6月期 第2四半期決算ハイライト

売上高構成比の推移



1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

4Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

2Q

3Q

- 1 2022年6月期 第2四半期決算ハイライト
- 3 セグメント別売上とセグメント別利益

アプリケーションサービス事業は前年同期比で若干の減収減益となり、

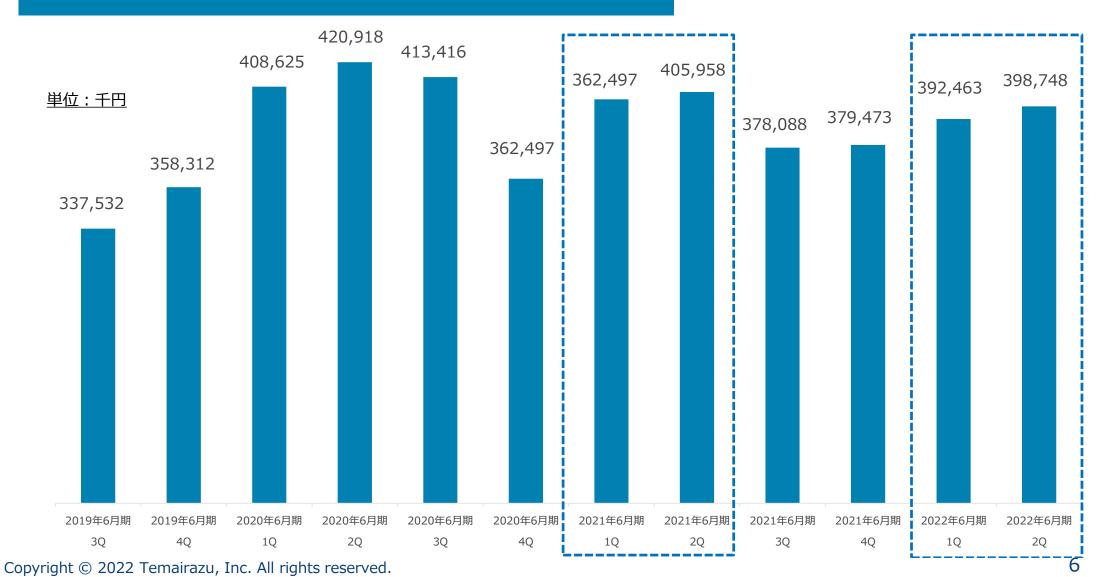
売上高利益率は80.6%

インターネットメディア事業は減収減益となり、売上高利益率は43.3%

	セグメント売上高	セグメント利益 (全社共通費配賦後)	売上高利益率 (全社共通費配賦後)
アプリケーション サービス事業	791,212 千円	637,906 千円 (564,070 千円)	80.6% (71.3%)
インターネット メディア事業	12,554 千円	5,430 千円 (4,037千円)	43.3% (32.2%)
調整額	- 千円	△ 75,229 千円	_
合 計	803,767 千円	568,108 千円	70.7%

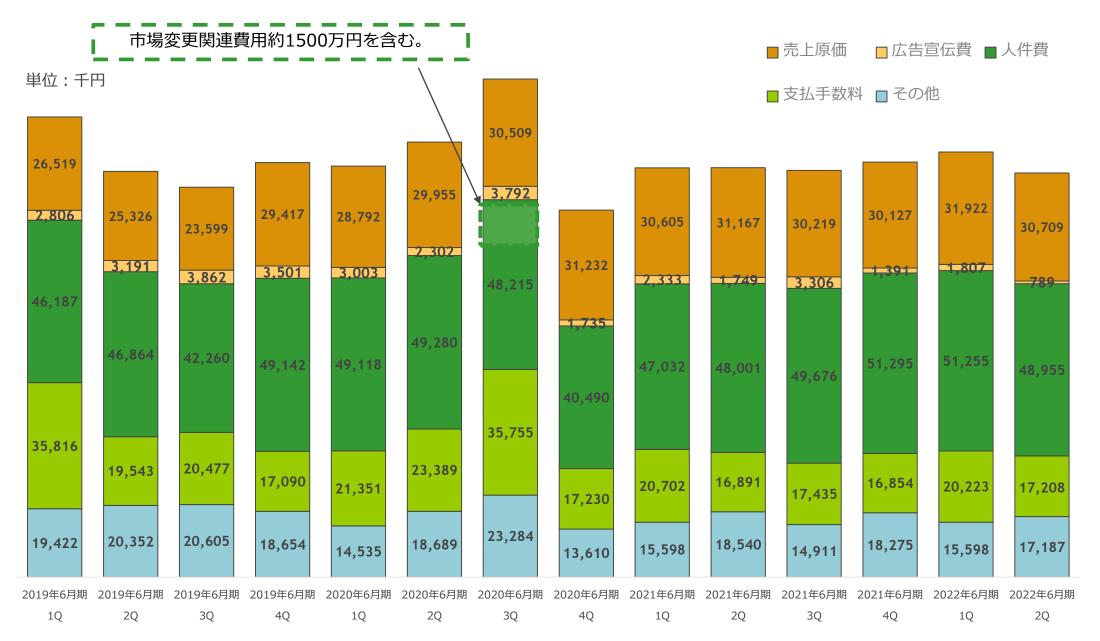
- 1 2022年6月期 第2四半期決算ハイライト
- 4 アプリケーションサービス事業の売上高推移

前年同期比(第2四半期累計): -2.1% (前四半期比: +1.6%)



1 2022年6月期 第2四半期決算ハイライト

5 売上原価及び販売管理費の内訳



- 1 2022年6月期 第2四半期決算ハイライト
- 6 第2四半期業績の通期業績予想に対する進捗率

	2022年6月期 第2四半期	2022年6月期 業績予想	進捗率
売上高	803,767 千円	1,602,017 千円	50.2%
営業利益	568,108 千円	1,102,343 千円	51.5%
経常利益	572,504 千円	1,103,005 千円	51.9%
四半期純利益	382,079 千円	728,032千円	52.5%
1株当たりの当期純利益	58円97銭	112円37銭	-

1 2022年6月期 第2四半期決算ハイライト7 貸借対照表

	2021年6月期 第4四半期末	2022年6月期 第2四半期末	主な増減要因
現預金	4,484,099 千円	4,739,657 千円	255,557 千円
その他流動資産	253,184 千円	260,675 千円	-
固定資産	61,211 千円	53,772 千円	繰延税金資産 △6,111 千円
資産計	4,798,494 千円	5,054,105 千円	-
負債	316,632 千円	284,138 千円	未払法人税等 △26,623 千円
純資産	4,481,862 千円	4,769,966 千円	純利益の計上 382,079 千円 剰余金の配当 △87,466 千円
負債・純資産計	4,798,494 千円	5,054,105 千円	-
自己資本比率	93.4%	94.4%	-

2

事業報告

- 2 2021年6月期 事業報告と今後の事業展開
- 1 セグメント別事業概要

アプリケーションサービス事業



宿泊予約サイトコントローラー 『TEMAIRAZU』シリーズの 開発・提供

国内の宿泊施設に対して予約サイトを 一元管理する宿泊予約サイトコントローラー 『TEMAIRAZU』シリーズを開発・販売する。

インターネットメディア事業



比較サイト『比較.com』の運営

顧客誘導サービス

広告主のウェブサイトへユーザーを誘導し、成約件数に 応じた手数料収入を得る。

情報提供サービス

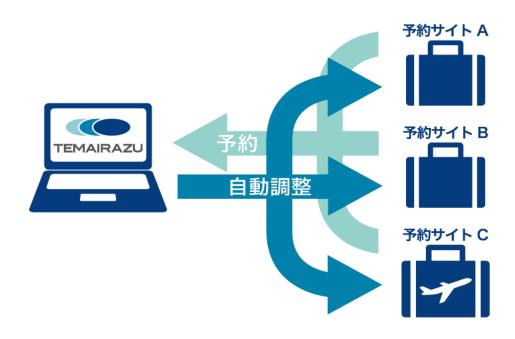
保険や引越しの各種見積もり・資料請求等に応じた手数 料収入を得る。

広告

バナー、テキスト、記事コンテンツ等の広告を販売する。

- 2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開
 - 2-1 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊予約サイトコントローラーとは、複数のオンライン予約サイトの情報を 一括管理するサービスです。販売チャネルの拡大による収益の向上と 宿泊施設の予約業務の効率化による運用コストの削減が図れます。



複数の宿泊予約サイトも 操作一つで簡単管理

在庫や料金の管理を一括で行い、面倒な管理業務から解放。宿泊予約サイト管理の業務フローを統一化し、管理コスト削減。

スピーディー& 自動更新でオーバー ブッキング抑止

予約情報の取得を行う間隔が短く、素早い在庫調整が可能。急な予約が入った場合でも、一括で各宿泊予約サイトの部屋を手仕舞い可能。

インターネット接続 できる環境があればOK!

インターネット経由での使用のため、 施設・本部等場所を問わず管理可能。 専用サーバでの情報管理のため、故障 等による急なPCの買い替えでも同じア カウントで利用可。

2 2021年6月期 事業報告と今後の事業展開

2-2 アプリケーションサービス事業について

『手間いらず!』サービス開始

予約サイトコントローラ





新型予約サイトコントローラ 『手間いらず.NET』誕生

新型予約サイトコントローラ





施設様と共に進化し続ける 『TEMAIRAZU』へ



手間いらず.NET2

手間いらずmini

2002年、オンライン宿泊予約サイトが出現してインターネットでの予約が始まって間もなく、インストール型アプリケーション予約サイトコントローラ『手間いらず!』は誕生しました。複数の宿泊予約サイトを一元管理できるシステムは、多くの施設様に御利用されてきました。

2010年にはASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず .NET』が誕生し、インターネットに接続する環境であればどこでも 予約管理ができる便利さで、今まで以上に有用性の高いシステムと なりました。国内の宿泊予約サイトはもちろん、自社宿泊予約システムや海外宿泊予約サイト・ホールセラーとの連携も多数対応し、 PMSとの連携やリアルエージェントの予約情報の連携もできるよう になりました。さらに、CRSとの連携も可能となり、インバウンド 集客にも有効なシステムとなりました。

現場で働く皆様からの貴重なご意見等を賜り、様々な機能追加や改善を行い、2015年に新生『TEMAIRAZU』として、また2016年7月から、さらに進化したシステムを宿泊施設様に提供が開始いたしました。そして2020年3月には新バージョン『手間いらずmini』をリリース。これからも宿泊施設様とともに『TEMAIRAZU』はあり続けます。

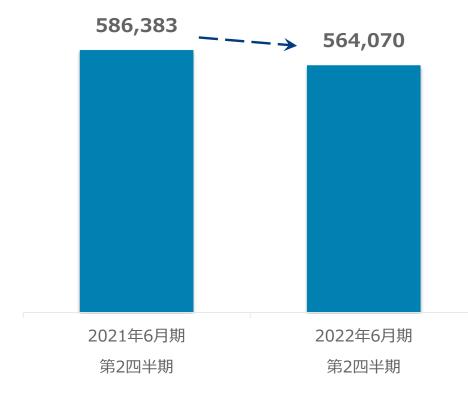
2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開2-2 アプリケーションサービス事業の事業報告

セグメント利益(全社共通費配賦後)



前年同期比 <u>-3.8%</u> (前四半期期比 +4.1%)

単位:千円



新型コロナウイルスの影響

- ・長期化している感染拡大等の影響による予約数の 減少で月額変動収入が伸び悩み
- ・減少傾向にあるものの、主に小規模施設の閉館等による解約の発生で月額固定収入が伸び悩み
- ・前年同期比ではマイナスであるものの、2021年 9月30日の緊急事態宣言解除により、前四半期比で は若干の回復

- 2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開
 - 2-3 アプリケーションサービス事業の事業報告

国内販売チャネルとの連携で施設の販路拡大

- グッドルーム株式会社の『goodroomホテルパス』 ⇒ 月額6.98万円からの定額制で利用可能なホテル住まいのサブスクリプションサービス
- 株式会社NOWROOMの『NOWROOM』
 - ⇒ ウィークリー・マンスリーから2年まで期間を選べる家具家電付きマンションやホテル、 シェアハウスの賃貸プラットフォーム

機能性・利便性向上のための施策

『TEMAIRAZU』シリーズの『プラン一括管理』機能がBooking.comでも利用可能に
⇒『プラン一括管理』とは、TEMAIRAZU上で作成・編集し複数サイトへ一括で登録することができる便利機能です。複数サイトでの宿泊プランの販売開始・停止もTEMAIRAZU上から一括で操作することができ宿泊施設の業務効率化を図ることができます。

2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開2-4 アプリケーションサービス事業の今後の事業展開



販売チャネルとの連携

多様なシステムとの連携

営業・サポートの強化

TEMAIRAZUの 機能強化

2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開2-5 アプリケーションサービス事業における新型コロナウイルス感染症の影響

アプリケーションサービス事業における売上の構成:

- 月額固定収入(月額基本利用料やオプション利用料等)
- 月額変動収入(予約数に応じた通信料等)

影響:

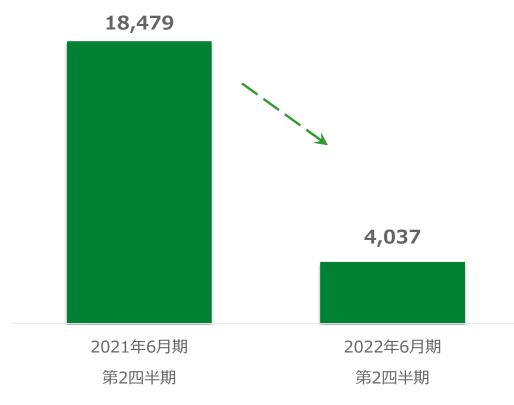
- 月額固定収入
 - → 減少傾向にあるものの主に小規模施設でのコロナ起因の 解約が発生
- 月額変動収入
 - → コロナ長期化の影響が続いているものの、緊急事態宣言 解除により若干の回復

- 2 2022年6月期 事業報告と今後の事業展開
- 3 インターネットメディア事業の事業報告

セグメント利益(全社共通費配賦後)







前年同期比 -78.2%

- 巣ごもり需要の弱まりによるトラフィックの 減少
- 以下対策の継続的な実施
 - ・広告出稿の見直し
 - ・検索エンジン最適化
 - ・ユーザーインターフェイスの改善
 - モバイルユーザビリティの向上

会社概要

商号	手間いらず株式会社	
英文名	Temairazu, Inc.	
設立年月日	2003年8月4日	
決算月	6月	
資本金	717,041,935 円(2021年12月31日現在)	
発行済株式数	6,479,834 株(2021年12月31日現在)	
株式売買単位	100株(2021年6月30日現在)	
本店所在地	東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F	
証券コード	2477(東証第一部)	
監査法人	有限責任監査法人トーマツ	
主要サイト	『TEMAIRAZU』 『比較.com』	https://www.temairazu.com/ https://www.hikaku.com/

決算説明資料についてのご注意

当資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご了承ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

IRに関するお問い合わせ

手間いらず株式会社 経営企画室

TEL: 03-5447-6690 Mail: ir@temairazu.com

投資家向け情報

https://www.temairazu.com/ir/news

プレスリリース

https://www.temairazu.com/press